

低価格理由とその詳細内容

番号	低価格理由	低価格理由の詳細内容
	材料費の低減	当社は、区画線溶融材料の製造メーカーでもあり、当社工場を倉庫兼作業基地とし、直接材料を搬入することができる為、全体的に材料費を削減することができます。
	受注実績の取得	現在の手持ち工事が少ない事と国土交通省における区画線工事の受注実績が8年以上無かった為、受注実績が欲しかった。

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

比較表 - 1

積算内訳書の比較表

記入要領	1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。												
工事名	平成19年度榎原維持管内区画線設置工事												
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考	
		官積算(予定価格)		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)		元請/ 官積 (%)		
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額			
道路維持	式	1	8,161,300	1	6,230,500	76.3%	1	3,842,000	1	9,461,873	40.6%		
区画線工	式	1	8,161,300	1	6,230,500	76.3%	1	3,842,000	1	9,461,873	40.6%		
区画線工	式	1	7,267,600	1	5,538,200	76.2%	1	3,842,000	1	9,461,873	40.6%		
高視認性区画線工	式	1	893,700	1	692,300	77.5%	0	0	0	0			
直接工事費	式	1	8,161,300	1	6,230,500	76.3%	1	3,842,000	1	9,461,873	40.6%		
共通仮設費	式	1	1,645,960	1	1,219,060	74.1%	1	1,718,000	1	2,044,480	84.0%		
共通仮設費	式	1	357,960	1	357,960	100.0%	1	618,000	1	645,480	95.7%		
共通仮設費(率計上)	式	1	1,288,000	1	861,100	66.9%	1	1,100,000	1	1,399,000	78.6%		
純工事費	式	1	9,807,260	1	7,449,560	76.0%	1	5,560,000	1	11,506,353	48.3%		
現場管理費	式	1	3,752,000	1	2,342,100	62.4%	1	2,435,000	1	4,321,000	56.4%		
工事原価	式	1	13,559,260	1	9,791,660	72.2%	1	7,995,000	1	15,827,353	50.5%		
一般管理費等	式	1	1,800,740	1	581,340	32.3%	1	4,028,000	1	2,072,647	194.3%		
工事価格	式	1	15,360,000	1	10,373,000	67.5%	1	12,023,000	1	17,900,000	67.2%		

比較表 - 2

内 訳 書 に 対 す る 明 細 書 の 比 較 表

工事区分・工種・ 種別・細別	単 位	入 札 時						工 事 完 成 時						備 考
		官積算(予定価格)			元請(予定価格)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路維持	式	1		8,161,300	1		6,230,500	1		3,842,000	1		9,461,873	
区画線工	式	1		8,161,300	1		6,230,500	1		3,842,000	1		9,461,873	
区画線工	式	1		7,267,600	1		5,538,200	1		3,842,000	1		9,461,873	
溶融式区画線	式	1		1,448,700	1		936,500	1		867,026	1		2,363,015	
実線・ゼブラ 幅15cm	m	1,600	230	368,000	1,600	150	240,000	9,210	83	764,430	9,210	230	2,118,300	
実線・ゼブラ 幅15cm(夜間)	m	0		0	0		0	39	100	3,900	39	276	10,764	
実線・ゼブラ 幅20cm	m	1,000	280	280,000	1,000	182	182,000	0		0	0		0	
実線・ゼブラ 幅30cm	m	500	435	217,500	500	283	141,500	0		0	0		0	
実線・ゼブラ 幅30cm(夜間)	m	0		0	0		0	34	201	6,834	34	522	17,748	
実線・ゼブラ 幅45cm	m	100	550	55,000	100	358	35,800	0		0	0	550	0	
実線・ゼブラ 幅45cm(夜間)	m	0		0	0		0	36	301	10,836	36	660	23,760	
破線 幅15cm	m	500	237	118,500	500	154	77,000	130	100	13,000	130	237	30,810	
破線 幅20cm	m	700	300	210,000	700	195	136,500	0		0	0		0	
破線 幅30cm	m	200	442	88,400	200	287	57,400	45	200	9,000	45	442	19,890	
破線 幅30cm(夜間)	m	0		0	0		0	100	240	24,000	100	530	53,000	
破線 幅45cm	m	100	555	55,500	100	361	36,100	0		0	0		0	
破線 幅45cm(夜間)	m	0		0	0		0	52	360	18,720	52	666	34,632	

1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。
2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(予定価格)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
矢印・記号・文字 幅15cm	m	100	558	55,800	100	302	30,200	67	168	11,256	67	558	37,386	
矢印・記号・文字 幅15cm(夜間)	m	0		0	0		0	25	202	5,050	25	669	16,725	
排水性舗装用区画線	式	1		5,818,900	1		4,601,700	1		2,974,974	1		7,098,858	
実線・ゼブラ 幅15cm	m	3,500	276	966,000	3,500	215	752,500	6,250	104	650,000	6,250	276	1,725,000	
実線・ゼブラ 幅15cm(夜間)	m	0		0	0		0	10,910	123	1,341,930	10,910	331	3,611,210	
実線・ゼブラ 幅20cm	m	3,000	336	1,008,000	3,000	262	786,000	0	0	0	0		0	
実線・ゼブラ 幅30cm	m	500	522	261,000	500	407	203,500	0	0	0	0		0	
実線・ゼブラ 幅45cm	m	200	660	132,000	200	515	103,000	340	309	105,060	340	660	224,400	
実線・ゼブラ 幅45cm(夜間)	m				0		0	45	370	16,650	45	792	35,640	
破線 幅15cm	m	2,000	284	568,000	2,000	222	444,000	1,090	123	134,070	1,090	284	309,560	
破線 幅15cm(夜間)	m	0		0	0		0	120	147	17,640	120	341	40,920	
破線 幅20cm	m	1,500	360	540,000	1,500	281	421,500	0		0	0		0	
破線 幅30cm	m	300	530	159,000	300	414	124,200	0		0	0		0	
破線 幅30cm(夜間)	m	0		0	0		0	140	294	41,160	140	636	89,040	
破線 幅45cm	m	500	666	333,000	500	519	259,500	0		0	0		0	
矢印・記号・文字 幅15cm	m	100	669	66,900	100	435	43,500	12	207	2,484	12	669	8,028	
区画線消去(ウォータージェット式)	m	3,000	595	1,785,000	3,000	488	1,464,000	0		0	0		0	
区画線消去(ウォータージェット式)(夜間)	m	0		0	0		0	1,420	469	665,980	1,420	743	1,055,060	
高視認性区画線工	式	1		893,700	1		692,300	0		0	0		0	
高視認性区画線	式	1		893,700	1		692,300	0		0	0		0	
リップ式(溶融式) 実線 幅15cm	m	400	542	216,800	400	423	169,200	0		0	0		0	

工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(予定価格)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
リブ式(溶融式)実線 幅20cm	m	700	687	480,900	700	523	366,100	0		0	0		0	
高視認性区画線消去(15cm換算)	m	500	392	196,000	500	314	157,000	0		0	0		0	
直接工事費	式	1		8,161,300	1		6,230,500	1		3,842,000	1		9,461,873	
共通仮設費	式	1		1,645,960	1		1,219,060	1		1,718,000	1		2,044,480	
共通仮設費	式	1		357,960	1		357,960	1		618,000	1		645,480	
安全費	式	1		357,960	1		357,960	1		618,000	1		645,480	
交通誘導員	式	1		357,960	1		357,960	1		618,000	1		645,480	
共通仮設費(率計上)	式	1		1,288,000	1		861,100	1		1,100,000	1		1,399,000	
純工事費	式	1		9,807,260	1		7,449,560	1		5,560,000	1		11,506,353	
現場管理費	式	1		3,752,000	1		2,342,100	1		2,435,000	1		4,321,000	
工事原価	式	1		13,559,260	1		9,791,660	1		7,995,000	1		15,827,353	
一般管理費等	式	1		1,800,740	1		581,340	1		4,028,000	1		2,072,647	
工事価格	式	1		15,360,000	1		10,373,000	1		12,023,000	1		17,900,000	

手持ち資材の比較表(主要資材)

品名	規格・型式	単位	使用工種等	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)				官単価 (最終)	備考
				手持ち 数量	単価	本工事での 使用予定量	不足数量の 手当方法	手持ち 数量	単価	本工事での 使用量	不足数量の 手当方法		
フコラインM	JIS K-5665 3種1号	kg	溶融式	3,000	75	3,600	当社メーカー の為在庫有	640	75	7,360	当社メーカー の為在庫有	市場単価の 為不明	自社製品
エコライン	JIS K-5665 3種1号	kg	排水性舗装用	0	115	8,600	契約後購入	1,260	115	9,740	当社メーカー の為在庫有	市場単価の 為不明	
パイプライン	JIS K-5665 3種2号	kg	リブ式(溶融式)	0	280	1,400	契約後購入						未使用
ガラスビーズ	JIS R-3301 1号	kg	区画線全般	5,000	88	775		75	88	1,050	当社メーカー の為在庫有	市場単価の 為不明	

記入要領

- 1) 手持ち資材の状況については、主に当該工事で使用予定の資材を記入する。
- 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入して下さい。
- 3) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
- 4) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価欄は、主要資材相当品のみを記入する。
- 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

工事名

平成19年度檀原維持管内区画線設置工事

手持ち機械の比較表(主要機械)

記入要領	1) 本様式には、主に当該工事に使用する予定の手持ち機械の状況を記入して下さい。 2) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。 3) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要機械相当品(各機械経費が工事費の約0.3%以上の機器)のみでよい。 4) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。											
	工事名											
	平成19年度榎原維持管内区画線設置工事											
機械名称	規格・型式・能力・年式	単位	入札時(当初の予定)				工事完成時(実績)			官単価 (最終)	備考	
			数量	単価	メーカー名	現在の利用状況	数量	単価	メーカー名			
二台車 (溶融釜付トラック)	溶解層2連・平成7年式 (神戸800せ 2452)	台	1	0	三菱	当工事で使用予定	1	0	三菱		自社所有のため	
"	溶解層2連・平成14年式 (なにわ 100さ 5304)	台	1	0	三菱	"	1	0	三菱		自社所有のため	
"	溶解層2連・平成5年式 (神戸 88た 666)	台	1	0	いすゞ	"	1	0	いすゞ		自社所有のため	
"	溶解層2連・平成18年式 (なにわ 100す 2803)	台	1	0	いすゞ	"					未使用	
トラック	キャブオーバー・2.830・平成7年式 (神戸 46た 188)	台	1	0	三菱	"					未使用	
"	キャブオーバー・5.240・平成12年式 (神戸 100さ 4844)	台	1	0	三菱	"	1	0	三菱		自社所有のため	
溶融式手押し施工機	幅15・20cm用	台	3	0	岳南光機(株)	"	2	0	岳南光機(株)		自社所有のため	
溶融式エンジン式施工機	幅15・20cm用	台	1	0	"	"					未使用	
溶融式手引き施工機	幅30cm用	台	2	0	嶋田製作所	"	1	0	嶋田製作所		自社所有のため	
"	幅45cm用	台	2	0	"	"					未使用	
区画線手押し抹消機	ガソリンエンジン 削り取り式	台	2	0	(株)ライナックス	"					未使用	
溶融式手押し施工機 排水性舗装用アタッチメント	幅15cm用	台	1	0	ラインファルト工業(株)	"	1	0	ラインファルト工業(株)		自社所有のため	
"	幅20cm用	台	1	0	"	"					未使用	
溶融式手引き施工機 (排水性舗装用)	幅30cm用	台	1	0	"	"	1	0	岳南光機(株)		自社所有のため	
溶融式手引き施工機 (排水性舗装用)	幅45cm用	台	1	0	"	"	1	0	"		自社所有のため	

工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください			金額単位:千円		
費目	元請+元請外注	元 請	元請外注 合計	1	2	3	
				加島塗装工業(株) 区画線工	(株)キクテック 区画線消去工	(有)ワールドセ キュリティーサー 交通誘導	
直接工事費	3,842	3,124	718	53	665	0	
(1) 材料費	1,764	1,764	0	0	0	0	
(2) 労務費	1,267	1,139	128	53	75	0	
(3) 機械機具等損料	575	115	460	0	460	0	
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	
(6) 特殊経費	236	106	130	0	130	0	
間接工事費	4,153	1,893	2,260	218	319	1,723	
(1) 共通仮設費	1,718	541	1,177	0	66	1,111	
イ 運搬費	36	0	36	0	36	0	
A 器機材	0	0	0	0	0	0	
1 仮設材	0	0	0	0	0	0	
2 仮設材	0	0	0	0	0	0	
3 仮設材	0	0	0	0	0	0	
4 敷鉄板類	0	0	0	0	0	0	
5 敷鉄板類	0	0	0	0	0	0	
6 敷鉄板類	0	0	0	0	0	0	
7 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	
8 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	
9 橋梁用仮設桁設備	0	0	0	0	0	0	
10 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	
11 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	
12 その他	0	0	0	0	0	0	
B 建設機械20t未満	36	0	36	0	36	0	
自走・貨物自動車等 による運搬	36	0	36	0	36	0	
日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	
現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0	
貨物自動車等 による運搬	0	0	0	0	0	0	
自走 による運搬	0	0	0	0	0	0	
日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	
現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	
ロ 準備費	0	0	0	0	0	0	
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	0	
B その他	0	0	0	0	0	0	
八 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	
二 安全費	1,135	14	1,121	0	10	1,111	
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2					
A 安全管理費	517	14	503	0	10	493	

工事区域内全般の安全管理上の監視、あるいは連絡等に要した費用(稼働日の保安要員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0
不稼働日の保安要員等の費用	0	0	0	0	0	0
標示板、標識、保安燈、防護柵、バリケード等の安全施設類の設置、撤去、補修に要した費用及び使用期間中の損料	94	8	86	0	0	86
夜間作業を行う場合における照明に要した費用	20	0	20	0	0	20
酸素欠乏症の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0
河川、海岸工事における救命艇に要した費用	0	0	0	0	0	0
粉塵作業の予防に要した費用	0	0	0	0	0	0
長大トンネル等における防火安全対策に要した費用	0	0	0	0	0	0
安全用品等の費用	397	0	397	0	10	387
安全委員会等に要した費用	6	6	0	0	0	0
国土交通省(港湾・航空)発注工事における再圧装置設置、撤去、維持管理に要した費用	0	0	0	0	0	0
B 交通誘導員等	618	0	618	0	0	618
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0
D 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0
E 航路安全標識・警戒船	0	0	0	0	0	0
F ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0
G トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0
H その他	0	0	0	0	0	0
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0
ヘ 技術管理費	125	120	5	0	5	0
A 品質管理費等	125	120	5	0	5	0
B 特別な品質管理	0	0	0	0	0	0
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0
D 品質証明(社内検査)に要した費用	0	0	0	0	0	0
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0
G その他	0	0	0	0	0	0
ト 営繕費	374	359	15	0	15	0
A 建物費	0	0	0	0	0	0
B 借上費	0	0	0	0	0	0
C 宿泊費	374	359	15	0	15	0
D 労働者送迎費	0	0	0	0	0	0
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0
F その他	0	0	0	0	0	0
G 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0
チ イメージアップ費	48	48	0	0	0	0

	A 仮設備関係	0	0	0	0	0	0
	B 営繕関係	0	0	0	0	0	0
	C 安全関係	41	41	0	0	0	0
	D 地域とのコミュニケーション	7	7	0	0	0	0
	E その他	0	0	0	0	0	0
	リ 回航・えい航費	0	0	0	0	0	0
	A 回航費	0	0	0	0	0	0
	B えい航費	0	0	0	0	0	0
	ヌ その他	0	0	0	0	0	0
(2)	補償費	0	0	0	0	0	0
(3)	現場管理費	2,435	1,352	1,083	218	253	612
	イ 労務管理費	359	67	292	0	0	292
	ロ 安全訓練等費用	3	3	0	0	0	0
	A 安全・衛生に要した費用	3	3	0	0	0	0
	B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0
	ハ 租税公課	20	19	1	0	1	0
	ニ 社員等従業員給料手当	588	421	167	28	0	139
	ホ 退職金	0	0	0	0	0	0
	ヘ 保険料	50	37	13	0	0	13
	火災保険	0	0	0	0	0	0
	工事保険	12	12	0	0	0	0
	自動車保険	25	15	10	0	0	10
	組立保険	0	0	0	0	0	0
	法定外の労災保険	10	10	0	0	0	0
	その他損害保険	3	0	3	0	0	3
	ト 法定福利費	490	346	144	115	13	16
	A 労災保険料	34	28	6	0	6	0
	B 雇用保険料	25	17	8	6	1	1
	C 健康保険料	148	103	45	38	2	5
	D 厚生年金保険料	223	138	85	71	4	10
	E 建退共制度掛金	60	60	0	0	0	0
	F 船員保険料	0	0	0	0	0	0
	チ 福利厚生費	153	151	2	2	0	0
	リ 補償費	0	0	0	0	0	0
	ヌ 通信交通費	305	296	9	2	3	4
	ル 交際費	1	0	1	1	0	0
	ヲ 寄付金	0	0	0	0	0	0
	ワ その他	12	12	0	0	0	0
	カ 外注一般管理費等	454	0	454	70	236	148
	技術者間接費	0	0	0	0	0	0
(4)	(電気工事、光ケーブル工事の場合)	0	0	0	0	0	0
	外注費(下請欄は、外注一般管理費等の自動計算値)	0	2,978	外注一般の計算値=>	70	236	148
	一般管理費等 自動計算値 = 4028	4,028	4,028	0	0	0	0
	鋼橋等工場製作費(電気工事・光ケーブル工事の場合は、機器費)	0	0	0	0	0	0
	別途調査等工事価格	0	0	0	0	0	0
	工事価格	12,023	12,023	2,978	271	984	1,723
	消費税相当額(下請欄は、下請工事価格の自動計算値)	601	601	工事価格の計算値=>	271	984	1,723

工事費についての調査票

2009/3/13

工事請負金額	12,624	12,624					
営繕費のうち、地代に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
準備費のうち伐開・除根・除草等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
二次下請負者の数	0		0	0	0	0	0
二次下請負者の外注一般管理費等の合計	0		0	0	0	0	0
二次下請負者への発注工事価格の合計	0		0	0	0	0	0
延実人員数と作業日数							
(1) 労働者延人員	118	107	11	6	5	0	0
(2) (1)のうち通勤労働者延人員	118	107	11	6	5	0	0
(3) 交通誘導員A延人員	25	0	25	0	0	25	0
(4) 交通誘導員B延人員	53	0	53	0	0	53	0
(5) 技能関係等従事者延人員	48	42	6	4	2	0	0
(6) 技術事務関係社員等従業員延人員	36	21	15	2	0	13	0
(7) 作業日数			26	2	1	23	0
現場管理費_その他のうち、事務用品費に要した費用	10	10	0	0	0	0	0
現場管理費_その他のうち、動力・用水光熱費に要した費用	0	0	0	0	0	0	0
安全費_その他のうち、水雷・傷害保険に要した費用	0	0	0	0	0	0	0